



刃の部分が少し白く見えます。この状態でも切れますが少々切れ味が劣ります。



この白い部分に注目。しっかり目立が出来ていると目視出来ない



少々切れ味が鈍ってます。燃料2回程度を消費した状態だったような。



先ほどの状態から、さらに目立てを行うとこのような状態となり、先端の白い部分が目視出来なくなります。(少々、やすりの粉が付着しています)。この状態で木を切ると切カスが大きく切れていることがわかります。



切りくずが長く、きれいに切れています。この状態だと、チェーンソーの自重で切れます

はがき1枚程度の隙間を作る

目立てを行うときは、矢印の部分がきれいにヤスリが当たっていることが大事

切断面は、少し丸みを持たせて

